

大会名称: 令和2年度
全国高等学校バスケットボール選手権大会 香川県予選会

開催場所: 高松市総合体育館 Pコート

試合区分: No. 8 男子 決勝リーグ

期 日: 2020(R02)年11月3日(火)

主審: 田中 豊弘

開始時間: 10:00

第1副審: 三谷 修司

終了時間: 11:30

第2副審: 高田 開

高松	○ 93	17 - 15	● 85	多度津
		23 - 21		
		22 - 12		
		31 - 37		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
2	*	木谷 厚太	14	0	4	6	4
3		福井 溪太	-	-	-	-	-
5	*	森 克肅	26	0	10	6	3
6	*	藤井 創大	23	3	3	8	1
9		立花 壮太郎	-	-	-	-	-
11	*	上原 蒼生	6	0	3	0	5
12		土井 雄太	-	-	-	-	-
14	*	福崎 朝	13	1	5	0	5
15		沼 俊輔	7	1	2	0	2
16		河内 健翔	2	0	1	0	2
17		土岐 駿斗	2	0	1	0	0
25		松下 開	-	-	-	-	-
30		小島 悠真	-	-	-	-	-
33		鈴木 友悠	-	-	-	-	-
71		東 洋平	-	-	-	-	-
HC		迫田 達也 / TEAM	-	-	-	-	-
		合計	93	5	29	20	22

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
1	*	福本 琉綺	45	8	5	11	4
2	*	新明 凜礼	10	3	0	1	3
4		井上 高志	-	-	-	-	-
9		中川 翔太	0	0	0	0	1
11	*	入江 勇斗	11	0	5	1	2
13		前田 大翔	0	0	0	0	2
20		池田 桐麻	-	-	-	-	-
21		石井 仁	-	-	-	-	-
22		星川 七良斗	-	-	-	-	-
23		梶原 拓己	-	-	-	-	-
24		木下 新太	-	-	-	-	-
25		塚本 真弥	2	0	1	0	2
26	*	樋笠 徹太	11	0	4	3	3
27		小倉 裕貴	2	0	1	0	4
28	*	森井 亮輔	4	0	2	0	5
HC		片山 雅晴 / TEAM	-	-	-	-	-
		合計	85	11	18	16	26

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファウル

1Q序盤、多度津#1のドライブインシュート、3点シュートが決まり、多度津ペースで試合が始まる。高松はシュートを放つも、なかなか得点を決めることができない。高松は#6のFTで得点すると、同じく#6が3点シュートを沈め、5-4に。その後は互いに得点を取り合い、15-17の高松2点リードで1Qが終了する。

2Q、多度津は#1が起点となり、得点を重ねる。対する高松は、インサイド・アウトサイドをうまく使い分け、得点につなげる。2Q中盤、オフェンスリバウンドからのチャンスを確実に得点に結びつける高松が、徐々に得点差を広げる。しかし、高松#11が前半4回目のファウルで交代すると、多度津も得点を重ね、2Qを36-40の4点差で前半を折り返す。

3Q立ち上がり、高松#5がミドルシュートを連続で決め、リードを広げる。ここで多度津はゾーンディフェンスに切り替えるが、高松#6、#12、#15がアウトサイドシュートが決まり、差は16点に。多度津も果敢にリングにアタックするが、高松の厳しいディフェンスをうまく攻めきれず、差を詰めることができない。

4Q序盤も、多度津はなかなか得点を重ねることができなかったが、#1が3連続で3点シュートを決め、その差を6点にまで詰め寄る。このまま流れが多度津に傾くかと思われたが、高松#6の3点シュートや速攻が決まり、高松も流れを譲らず。逆転に向けて、流れを引き寄せたい多度津はオールコートプレスを仕掛けるが、高松もうまく対応する。試合終盤、多度津はファウルゲームで逆転を試みるも、最後まで流れを掴むことができず、タイムアップ。85-93で高松が勝利した。

担当者: 國岡 卓也(香川県高体連)

香川県バスケットボール協会

